

第 2 学年	保健体育 科	使用する教材： ・教科書 ・中学体育実技 ・保体資料ノート ・タブレット	担当教諭 浅藤 春菜
--------	--------	--	---------------

学習目標

<p>体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成する。</p>

通知表のつけ方

評価の観点		評価材料
知識・技能	各種の運動の特性に応じた技能等及び個人生活における健康・安全について理解するとともに、基本的な技能を身に付けることができる。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・単元テスト ・実技テスト ・授業プリント ・振り返りシート ・保体資料ノート
思考・判断・表現	運動や健康についての自他の課題を発見し、合理的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。	
主体的に学習に取り組む態度	生涯にわたって運動を親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かな生活を営む態度を身に付けることができる。	

授業計画

	単元	学習内容	付けたい力	備考
前期 (4月～9月)	【体育分野】 ○体づくり運動 ○陸上競技 ○水泳 ○武道 ○体育理論	<ul style="list-style-type: none"> ・集団行動・ラジオ体操 ・走り幅跳び・リレー ・クロール・背泳ぎ ・なぎなた ・運動やスポーツの効果・学び方・安全 	【体育分野】 ・運動、体力の必要性について理解する ・基本的な技能を身に付ける ・運動についての自己の課題を発見する ・合理的な解決に向けて思考し判断する ・自己や仲間の考えたことを他者に伝える ・公正に取り組む、協力する、役割を果たす、違いを認めるなどの意欲を身に付ける ・健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する	年間で、体づくり運動は、7時間以上、体育理論は3時間以上、保健は16時間以上行う。
	【保健分野】 生活習慣の健康への影響	<ul style="list-style-type: none"> ・生活習慣病 ・生活習慣病の予防 ・がんとその予防 ・生活習慣病・がんの早期発見とその回復 ・喫煙と健康 ・飲酒と健康 ・薬物乱用と健康 ・喫煙・飲酒・薬物乱用のきっかけと対処 	【保健分野】 ・個人生活における健康・安全について理解する ・基本的な技能を身に付ける ・健康とともに自他の課題を発見する ・課題解決に向け思考し判断する ・他者に伝える ・心身の健康の保持増進を目指す ・明るく豊かな生活を営む態度を身に付ける	
後期 (10月～3月)	【体育分野】 ○器械運動 ○球技 ○陸上競技	<ul style="list-style-type: none"> ・跳び箱 ・卓球 ・長距離走 ・バスケットボール ・ソフトテニス 	【体育分野】 ・運動、体力の必要性について理解する ・基本的な技能を身に付ける ・運動についての自己の課題を発見する ・合理的な解決に向けて思考し判断する ・自己や仲間の考えたことを他者に伝える ・公正に取り組む、協力する、役割を果たす、違いを認めるなどの意欲を身に付ける ・健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動する	
	【保健分野】 けがの防止と応急手当	<ul style="list-style-type: none"> ・けがの原因と防止 ・交通事故の実態と原因 ・交通事故の防止 ・自然災害によるけがの防止 ・応急手当の意義と基本 ・心肺蘇生法の流れ ・心肺蘇生法 ・止血法、包帯法、固定法 	【保健分野】 ・個人生活における健康・安全について理解する ・基本的な技能を身に付ける ・健康とともに自他の課題を発見する ・課題解決に向け思考し判断する ・他者に伝える ・心身の健康の保持増進を目指す ・明るく豊かな生活を営む態度を身に付ける	